

仙台市における市民公益活動のさらなる促進にあたっての提言

平成 23 年 6 月

仙台市市民公益活動促進委員会

(提言書の提出にあたって)

平成23年3月11日に発生した、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震は、東日本一帯に未曾有の被害をもたらしました。多くの尊い人命や財産が失われ、仙台市内においても、今なお多くの方が避難されている状況にあります。

震災後、ライフラインの復旧がなかなか進まず、また、ガソリン供給の見通しが立たないなど多くの不安を抱えていた中、大きな力となったのは、地域の人々の支え合いであり、NPOのネットワークによる支援活動でした。災害ボランティアセンターを拠点とした市民ボランティアの活動数は、約50,000人にのぼり、また、大学でも震災ボランティア拠点を立ち上げて活動を始めるなど、支え合いの重要性が改めて認識されているところです。

これからの仙台のまちの復興に向けては、このような市民一人ひとりの力を原動力として明日への歩みを進め、安心を育んでいくことが重要だと考えます。

本提言は、仙台市における市民公益活動のさらなる促進にあたり、協働のセカンド・ステージを皆様と共に拓いていきたいという思いに立ち、具体的に取り組むべき事柄を提示したものです。

震災からの復興という大きな命題が目の前にある今こそ、本委員会としても、この提言の内容を踏まえ、実践を積み重ねながら、仙台の未来に向けて行動していきたいと考えています。共に、協働の歩みを進めてまいりましょう。

平成23年6月

仙台市市民公益活動促進委員会

委員長 阿部 重樹

目 次

	(頁)
1 はじめに	1
本提言の趣旨 ～協働のセカンド・ステージを共に拓いていくために～	1
新仙台市基本構想・基本計画における位置づけ	2
本提言で用いる用語の整理	3
2 提言	4
提言その1 市民の創意を生かし、多彩な協働により新たな価値を生み出します	5
提言その2 つながり、連携を拡げて、市民力を高めていきます	7
提言その3 市民と共に行動する職員を増やし、市役所の協働力を高めます	8

参考資料

参考1 仙台市における市民公益活動促進施策の経緯、現状および課題	参考資料 p.2
別表 仙台市における市民公益活動支援・促進の主な取り組み	p.3
参考2 仙台市内のNPO法人認証数の推移	p.5
参考3 仙台市内の市民公益活動団体の活動分野別内訳	p.6
参考4 仙台市における協働事業数	p.7
参考5 仙台市の取り組みとして評価できると思う施策	p.8
参考6 仙台市と協働するにあたり市が取り組むべきこと	p.9
参考7 仙台市と協働するにあたり団体が今後取り組みたいこと	p.10
参考8 公益活動をめぐる国の動き（「新しい公共」関係）	p.11
第6期仙台市市民公益活動促進委員会 開催経過	p.12
第6期仙台市市民公益活動促進委員会 委員名簿	p.13
仙台市市民公益活動の促進に関する条例	p.14
仙台市市民公益活動の促進に関する条例施行規則	p.20